

民俗芸能祭

in ひょうご

入場無料

宇原獅子舞
(宍粟市)市指定



沼田獅子舞
(太子町)



ひょうごの民俗芸能をとくとご覧あれ。

正八幡神社龍王舞
(姫路市)市指定



赤穂宝尊寺恵比寿大黒舞
(赤穂市)県指定



日時

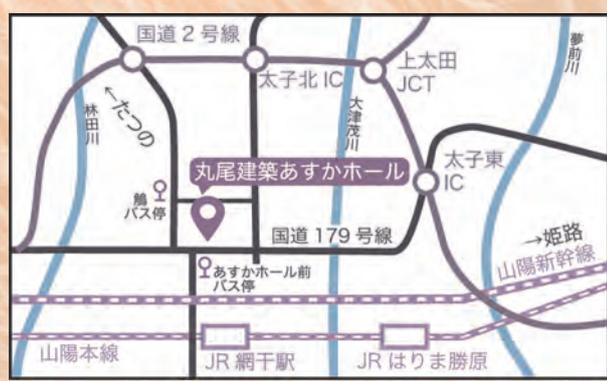
令和5年(2023)12月3日(日)

13:00~15:30 (開場12:30)

会場

丸尾建築あすかホール

兵庫県揖保郡太子町鶺1310-1



うはらししまい
宇原獅子舞 (宍粟市)

市指定

宇原獅子舞は、宍粟市山崎町の宇原において伝承されている獅子舞です。姫路市から宍粟市山崎町に至る地域に継承されて



きた由来のある毛獅子で、例年、宇原の天神様と宇原岩田神社に奉納しています。獅子舞で使用する太鼓の内側には万治3年(1660)の銘があり約360年以上前に宇原の天神様へ奉納した記録があります。低い姿勢で生きたように舞うのが特徴で、獅子の毛は馬の鬣を使用しており、雄が黒、白、茶の三種、雌が、黒、白、茶、赤茶の四種を使用しています。約15年前には、地域の子どもの参加を推進する目的として、子獅子も新たに制作しました。演目は「宮入」「神楽」「梯子」をはじめ、12種類を継承しています。

宇原獅子舞は、時代と共に進化する事で、持続可能な伝統芸能の継承と理念の実現に努めています。そして、宍粟市山崎町の宇原に伝わる伝統芸能の魅力を、より多くの方にお伝えしていきます。

しょうはちまんじんじゃじょまいじょ
正八幡神社龍王舞 (姫路市)

市指定

姫路市船津町の正八幡神社秋季例祭には「龍王舞(じょまいじょ)」という神事芸能があります。学術的には「王の舞」といわれ、鳥甲と鼻高面をつけ鉾を持って舞う民俗芸能です。田楽や獅子舞等とともに、都の祭礼を賑わしていた「王の舞」が地方に伝播したと想定され、清めや鎮め、災厄の祓いや豊作祈願として受容されたと思われます。

正八幡神社の龍王舞について、天正19年(1591)「播磨八幡三所宮(正八幡神社)神事相極次第」(寛政12年(1800)写し)に「龍音舞 宮脇村」とあり、これが今も船津町宮脇地区が奉納する「龍王舞」とみられます。舞人は紙製鳥甲に赤い鼻高面、赤い木綿製の法被・袴・三ツ巴紋の袴当(まえだれ)・足袋・手袋という衣装に赤のトメヒキを結び、草色の木綿製袴とハラオビをして草鞋をはき、長さ2.29mの鉾を持っています。現在、宵宮と本宮の屋台宮入後に笛と太鼓の拍子で舞を奉納し、本宮での御旅所への神幸の先導と奉納を行います。



ぬまだししまい
沼田獅子舞 (太子町)

沼田獅子舞は毎年10月の黒岡神社の秋祭りで奉納される獅子舞です。江戸時代末期に村人たちが厳しい農作業をしながらも五穀豊穡と郷土の繁栄を願い、練習を積み重ね14種類の舞を習得したと言い伝えられています。

昭和56年(1981)の獅子舞保存会設立後、中断と復活を繰り返した時期を乗り越え、平成15年(2003)に青年団を中心とした獅子連が発足し、現在は8種類の舞が継承されています。

黒岡神社の秋祭りでは「神楽」の舞を奉納する事が恒例となっており、宵宮では夕方に地区内で村舞、本宮の御旅所では数種類の舞を披露します。沼田獅子舞は、静と動を取り入れたしなやかな獅子頭の動きと前後揃った足の運びが最も特徴的です。また曲調に合わせた舞の表現や趣のある笛の音色、太鼓の響きも見どころのひとつです。



あこうほうせんじえびすだいくまい
赤穂宝専寺恵比寿大黒舞 (赤穂市)

県指定

赤穂市尾崎に伝わる恵比寿・大黒舞は、江戸時代中期の宝暦14年(1764)頃から伝わる「めでた舞」で、毎年正月になると各家を廻ってほごごと(祝言、祝詞等)を述べ、祝儀を受けていた門付祭芸人の遺風を伝えたものとされています。

舞は恵比須及び大黒の面を被り、恵比須は大きな鯛を抱え、大黒は小槌を手にして相對し、極めて大ぶりの身ごなしで舞われ、正月の風物詩として親しまれてきました。その後、終戦時から昭和30年代まで、舞は一時途絶えましたが、唯一の伝承者藤本茂吉氏によって再興され、昭和41年(1966)には地元有志によって保存会が結成されました。

近年では、毎年元旦にその年の舞初めを宝専寺で行っています。また、祝宴や催しなどでめでた舞を披露し、福を人々と共有するとともに、赤穂の文化を発信し保存継承に努めています。



兵庫県無形・民俗文化財
保護協会とは

兵庫県内の無形文化財と民俗文化財の保存団体が加盟している団体です。無形・民俗文化財の保護と普及・啓発を目的として平成12年に設立されました。獅子舞・鬼追い・田楽・風流踊りなど多くの団体が加盟しています。

お問い合わせ

兵庫県無形・民俗文化財保護協会事務局 兵庫県教育委員会事務局 文化財課内

TEL : 078-362-3783 URL : <http://hyomuminkyu.jp/>